



村松分校だより



村松分校は「いじめ」
を絶対に許しません!
「いじめ」を絶対に見
逃しません!

新潟県立五泉特別支援学校村松分校 学校便り
第3号 令和5年3月9日発行
〒959-1704 新潟県五泉市村松甲 5545
Tel:0250-47-3100 Fax:0250-58-2200
✉ : school@muramatsu-tk.nein.ed.jp

分校 1 年目を振り返って

校長 牧野 統

令和4年4月1日、五泉特別支援学校から高等部が分離し、村松分校は開校しました。この原稿を執筆している日は3年生を送る会、村松分校の一年目がまもなく終わろうとしています。生徒も教職員も、全員が新しい環境での学校生活のスタートとなり、当初はみんなが不安を感じていたことと思います。ですが、生徒の姿からは、多くの生徒が私の想像以上に新しい環境に素早く適応し、充実した学校生活を送ることができたと感じています。一年目に解決できなかった課題もあります。これからも生徒一人一人の自立を願い、村松高校や地域、保護者の皆様と連携しながら課題の解決に努め、新しい学校づくりを進めていこうと思います。

さて、子供たちが自立に向かって成長していく上で「一人で取り組む空間や時間」も大切だと考えます。それは、当校の生徒にとっての「夢中になって」や「じっくり」とか「集中して」や「真剣に」といった姿につながるものです。

ですが、学校では生徒に怪我や事故等があってはならず、常に目を離さないようにという意識の下、生徒は学校以外でも誰かしら大人や支援者のテリトリーの中で過ごしてしまっていることが多いのではないかと感じています。誰が、誰と、どこで、今何をしているか、などを把握することは最低限必要でしょう。そして、私たち教員には、正確で十分な実態把握に基づいたその生徒の行動を予測する力も必要です。その上で、生徒が一人で取り組む空間（時間）を確保し、成長を支える、そんな学校や職員集団でありたいと思っています。

私たちの生活を大きく変えた新型コロナウイルス、今年度もその対応に追われた一年となりました。保護者の皆様からは、制限のある学校の教育活動に対して、温かい評価とご理解ご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

三送会特集





授業の「窓」

子どもたちのきらめく活動の様子をご紹介します。



1学年部の「窓」

毎週水曜日に行っている二つの学習グループでの課題別学習について紹介します。1組を会場にして行っている学習グループでは、外国人に扮した職員と楽しい雰囲気の中で英語で挨拶を交わしたり、数字を英語で数えたりしています。2組を会場にしているグループでは、人間の進化や四季がある理由について考えを述べあったり、数学の図形やタングラムのパズルを解いたりしています。生徒も毎週水曜日の授業を楽しみにしています。

(文責：荒木)

2学年部の「窓」

現2年生も数か月後には、選挙で投票できるようになります。今年も県選挙管理委員会の方から選挙出前授業をしていただき、選挙の仕組みや意義を学びました。その後の生徒委員会の模擬選挙では、3人の候補者の公約を比較して投票する経験をしました。選挙は人を選び、投票用紙には選んだ人の名前を書くことを理解して投票することができました。本物の記載台、投票箱を使った活動に緊張感をもって臨んでいました。社会を作る一人として実生活でも投票に行っていきたいと思っています。

(文責：清水)



3学年部の「窓」

師走より、生徒たちは生活単元学習や、課題別学習等で「卒業をどう迎え、卒業までに何をするのか」「どんな自分になりたいのか」等学んできました。「卒業記念品選び」「難病の青年の生き方に触れる」「自分の特徴や個性を土台に目標を持って生きる」「在校生の手本に」等、その時々々のテーマで意見を交わす中で考え方や感じ方の違いに気づき、話し合いをとおして折り合い、自分の分担を最後までやり遂げる逞しさを身につけていきました。

(文責：長谷川)

